

2026年度特別選抜入試

解答例および出題の意図

解答例は別紙を参考にしてください。
出題の意図は以下のとおりです。

数学 基礎的な計算技能を問うとともに、その応用力や解答を求めるための論理的思考力を確認しました。

1. 次の計算をせよ。ただし、 i は虚数単位である。

(1) $\frac{2}{\sqrt{5} + i\sqrt{3}}$ の分母を有理化せよ。

【解答例】 $\frac{2}{\sqrt{5} + i\sqrt{3}} = \frac{2(\sqrt{5} - i\sqrt{3})}{(\sqrt{5} + i\sqrt{3})(\sqrt{5} - i\sqrt{3})} = \frac{2(\sqrt{5} - i\sqrt{3})}{5 + 3} = \frac{\sqrt{5} - i\sqrt{3}}{4}$.

(2) $\sqrt{75} - \sqrt{12} + \sqrt{48}$ を簡単にせよ。

【解答例】 $\sqrt{75} - \sqrt{12} + \sqrt{48} = 5\sqrt{3} - 2\sqrt{3} + 4\sqrt{3} = 7\sqrt{3}$.

(3) $\frac{x^2 - 4}{x^2 + 3x + 2} \times \frac{3x + 6}{x^3 - 8}$ を簡単にせよ。

【解答例】 $\frac{x^2 - 4}{x^2 + 3x + 2} \times \frac{3x + 6}{x^3 - 8} = \frac{(x-2)(x+2)}{(x+1)(x+2)} \times \frac{3(x+2)}{(x-2)(x^2 + 2x + 4)} = \frac{3(x+2)}{(x+1)(x^2 + 2x + 4)}$.
またはこれを展開した $\frac{3x + 6}{x^3 + 3x^2 + 6x + 4}$.

(4) $\log_6 3 + \log_6 12$ を簡単にせよ。

【解答例】 $\log_6 3 + \log_6 12 = \log_6 36 = \log_6(6^2) = 2$

2. 次の方程式を解け。

(1) $2x^2 - 3x - 2 = 0$

【解答例】 $2x^2 - 3x - 2 = (2x + 1)(x - 2)$. より $x = -\frac{1}{2}, 2$.

(2)
$$\begin{cases} x + 2y = 5 \\ 2x + y = 4 \end{cases}$$

【解答例】 $2x + 4y = 5 \cdot 2 = 10$ より $3y = 6$ なので $y = 2$. このとき $x + 2 \cdot 2 = 5$ より $x = 1$.

(3) $\cos \theta = -\frac{\sqrt{3}}{2}$ ($0^\circ \leq \theta < 360^\circ$)

【解答例】 $\theta = 150^\circ, 210^\circ$.

3. 放物線 $y = x^2 + ax + b$ の頂点が $(2, 3)$ であるとき、 a, b の値を求めよ。

【解答例】 $x^2 + ax + b = (x - 2)^2 + 3 = x^2 - 4x + 7$ より $a = -4, b = 7$.

4. 直線 $ax + 4y = 3$ と直線 $2x - y = 1$ が垂直に交わる時、 a の値を求めよ。

【解答例】 傾きの積が -1 なので $\frac{-a}{4} \times 2 = -1$. したがって $a = 2$.

5. 点 $A(3, 4)$, 点 $B(2, 1)$, 点 $C(4, 1)$ を頂点とする $\triangle ABC$ がある。AB を $2:1$ に外分する点を D , AC を $3:2$ に外分する点を E とする。このとき、直線 CD と直線 EB の交点 F の座標を求めよ。

【解答例】 メネラウスの定理より $\frac{DB}{BA} \times \frac{AE}{EC} \times \frac{CF}{FD} = 1$ なので $\frac{1}{1} \times \frac{3}{2} \times \frac{CF}{FD} = 1$. したがって $CF:FD = 2:3$ となる。 $D = \frac{(-1) \cdot (3, 4) + 2 \cdot (2, 1)}{(-1) + 2} = (1, -2)$ であるから $F = \frac{3 \cdot (4, 1) + 2 \cdot (1, -2)}{3 + 2} = \left(\frac{14}{5}, \frac{-1}{5}\right)$.

1 次^{つぎ}の問^といに答^{こた}えよ。

(1) $\frac{3\sqrt{2}-\sqrt{6}}{2\sqrt{2}+\sqrt{6}}$ の分母^{ぶんぼ}を有理化^{ゆうりか}せよ。

【解答例】：

$$\text{(与式)} = \frac{(3\sqrt{2}-\sqrt{6})(2\sqrt{2}-\sqrt{6})}{(2\sqrt{2}+\sqrt{6})(2\sqrt{2}-\sqrt{6})} = \frac{6 \cdot 2 - 5 \cdot 2\sqrt{3} - 6}{8-6} = \boxed{3-5\sqrt{3}}.$$

(2) $\frac{5-7i}{3+5i}$ を簡単^{かんたん}にせよ。ただし、 i は虚数単位^{きょすうたんい}である。

【解答例】：

$$\text{(与式)} = \frac{(5-7i)(3-5i)}{(3+5i)(3-5i)} = \frac{15-25i-21i+35i^2}{9-25i^2} = \frac{-20-46i}{34} = \boxed{-\frac{10+23i}{17}}.$$

(3) $(a^{\frac{1}{3}}b^{\frac{5}{6}})^4 \div \sqrt[3]{a^{-2}b}$ を簡単^{かんたん}にせよ。ただし、 a, b は正の数^{せいすう}である。

【解答例】：

$$\text{(与式)} = a^{\frac{1}{3} \cdot 4} b^{\frac{5}{6} \cdot 4} \times (a^{-2}b)^{-\frac{1}{3}} = a^{\frac{4}{3}} b^{\frac{10}{3}} \times a^{\frac{2}{3}} b^{-\frac{1}{3}} = a^{\frac{4}{3}+\frac{2}{3}} b^{\frac{10}{3}-\frac{1}{3}} = \boxed{a^2 b^3}.$$

(4) $(\log_3 50 - 2 \log_3 5)(\log_4 3)$ を簡単^{かんたん}にせよ。

【解答例】：

$$\text{(与式)} = (\log_3 50 - \log_3 5^2) \frac{\log_3 3}{\log_3 4} = \left(\log_3 \frac{50}{25}\right) \cdot \frac{1}{\log_3 2^2} = \log_3 2 \cdot \frac{1}{2 \log_3 2} = \boxed{\frac{1}{2}}.$$

2 次の問いに答えよ。

(1) $3x^2 - 6x + 7 = 0$ を複素数の範囲まで解け。

【解答例】： 解の公式から

$$x = \frac{-(-6) \pm \sqrt{(-6)^2 - 4 \cdot 3 \cdot 7}}{2 \cdot 3} = \frac{6 \pm \sqrt{-48}}{6} = \frac{6 \pm 4\sqrt{3}i}{6} = \boxed{\frac{3 \pm 2\sqrt{3}i}{3}} \text{ となる。}$$

(2) $64 \cdot 4^x < 8^{2x}$ を解け。

【解答例】： (左辺) $= 2^6 \cdot (2^2)^x = 2^{6+2x}$, (右辺) $= (2^3)^{2x} = 2^{6x}$ であるから,

$2^{6+2x} < 2^{6x}$ となる。底が 1 より大きいから, $6 + 2x < 6x \Leftrightarrow 4x > 6 \Leftrightarrow \boxed{x > \frac{3}{2}}$ となる。

(3) $\sqrt{3} + 2 \sin(2x) = 0$ ($0 \leq x < 2\pi$) を解け。

【解答例】： $A = 2x$ とおくと, $0 \leq x < 2\pi$ から $0 \leq A < 4\pi \cdots$ ① であり, $\sqrt{3} + 2 \sin A \leq 0 \cdots$ ②

となる。②から $2 \sin A = -\sqrt{3} \Leftrightarrow \cos A = -\frac{\sqrt{3}}{2}$ になる。この解は①の範囲において

$$A = \frac{4}{3}\pi, \frac{5}{3}\pi, \frac{4}{3}\pi + 2\pi, \frac{5}{3}\pi + 2\pi \text{ となる。求める解は } x = \frac{A}{2} = \boxed{\frac{2}{3}\pi, \frac{5}{6}\pi, \frac{5}{3}\pi, \frac{11}{6}\pi}$$

となる。

3 関数 $f(x) = (x + 1)e^{-2x}$ について、次の問いに答えよ。ただし、 e は自然対数の底である。

(1) $f'(x)$ を求めよ。

(2) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(1, f(1))$ における接線の方程式を求めよ。

(3) $g(x)$ の最大値を求めよ。

【解答例】：

(1) $f'(x) = 1 \cdot e^{-2x} + (x + 1) \cdot (-2)e^{-2x} = (-2x - 1) \cdot e^{-2x}$ である。

(2) $f(1) = 2e^{-2}$, $f'(1) = -3e^{-2}$ であるから、求める接線の方程式は

$$y = f'(1)(x - 1) + f(1) \iff y = -3e^{-2}(x - 1) + 2e^{-2} \iff y = -3e^{-2}x + 5e^{-2} \text{ となる。}$$

(3) $x = -\frac{1}{2}$ のとき、 $f'(x) = 0$ である。すべての実数 x に対して、 $e^{-2x} > 0$ である。

$x > -\frac{1}{2}$ のとき $-2x - 1 < 0$ から、 $f'(x) < 0$ となる。 $x < -\frac{1}{2}$ のとき、 $f'(x) > 0$ となる。

$f(x)$ の増減表は次のようになる。

x		$-\frac{1}{2}$	
$f'(x)$	+	0	-
$f(x)$	↗	極大	↘

したがって、 $x = -\frac{1}{2}$ のとき最小値 $f\left(-\frac{1}{2}\right) = \frac{e}{2}$ となる。

4 次^{つぎ}の問^といに答^{こた}えよ。

(1) 不定積分^{ふていせいぶん} $I = \int \left\{ \frac{1}{(3x+2)^3} - \sin 4x \right\} dx$ を求めよ。

(2) 定積分^{ていせいぶん} $I = \int_1^2 \left(xe^x + \frac{1}{2x-1} \right) dx$ を求めよ。

(3) 曲線^{きよくせん} $y = e^{2x} - e^2$ と x 軸^{じく}, y 軸^{じく}, 直線^{ちよくせん} $x = 3$ で囲^{かこ}まれた2つの部分^{ぶぶん}の面積^{めんせき} S を求めよ。

【解答例】：

(1) $I = \int \{(3x+2)^{-3} - \sin 4x\} dx = \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{-2} (3x+2)^{-2} + \frac{1}{4} \cos 4x = \boxed{-\frac{1}{6(3x+2)^2} + \frac{\cos 4x}{4}}$

(2) $I = \int_1^2 x(e^x)' dx + \int_1^2 \frac{1}{2x-1} dx = [xe^x]_1^2 - \int_1^2 1e^x dx + \left[\frac{1}{2} \log(2x-1) \right]_1^2$
 $= (2e^2 - e) - [e^x]_1^2 + \frac{\log 3}{2} = \boxed{e^2 + \frac{\log 3}{2}}$

(3) $y = 0$ とすると, $e^{2x} - e^2 = 0 \Leftrightarrow e^{2x} = e^2 \Leftrightarrow 2x = 2 \Leftrightarrow x = 1$ となる。

e^{2x} は増加関数^{ぞうかかんすう}であるから, $x < 1$ のとき $y < 0$, $x > 1$ のとき $y > 0$ となる。求める面積^{もとめるめんせき}は

$$S = \int_0^1 -(e^{2x} - e^2) dx + \int_1^3 (e^{2x} - e^2) dx = \left[-\frac{e^{2x}}{2} + e^2 x \right]_0^1 + \left[\frac{e^{2x}}{2} - e^2 x \right]_1^3$$

$$= \left(\frac{e^2}{2} + \frac{1}{2} \right) + \left(\frac{e^6 - e^2}{2} - 2e^2 \right) = \boxed{\frac{e^6 - 4e^2 + 1}{2}}$$

となる。